

教育検討委員会報告事項資料

2020 年 6 月 18 日作成

担当理事 市川 洋

1. 全国地学教育関係者オンライン情報交換会

昨年 11 月 23・24 日に開催された第 1 回全国高校地学教育関係者情報交換会のフォローアップとして、12 月 14 日に情報交換会参加者間の情報交換のための SLACK ネットワークの本格運用が開始された。5 月 17 日には、この SLACK ネットワークの対象を小中学校教員、博物館職員、他に拡大し、これまで ML で情報交換をおこなってきた地学フォーラム（地学に関心を持つ有志の集まり）の参加者を迎えて、「全国地学教育関係者オンライン情報交換会」が、飯田和也（駒場東邦中学高等学校）、岩田真（広島県立大柿高等学校）、宮嶋敏（埼玉県立熊谷高等学校、JpGU 教育検討委員会副委員長）を発起人として、発足した。このオンライン情報交換会には、現在、86 名が参加し、休校中の授業の工夫、地学が学べるサイト紹介、その他についての情報交換が、SLACK および Zoom 会議によっておこなわれている。

2. 2020 年度教員免許状更新講習

4 月に海洋分野の 2 件の申請をおこなった。5 月下旬に免許状更新講習に認定され、8 月 10 日と 11 日に各 1 件を開講することとなった。なお、これら 2 件の講習の実施に当たって、万全な感染症対策が困難であると判断した場合には、オンライン講習として実施することとしている。参加申込受付を 6 月 16 日から開始し、6 月 18 日現在、2 件の講習の各々に 5 名と 3 名、合計 8 名の申込みがあった。

5 月に申請した地質分野の 1 件の開講が 6 月 16 日に認定された。7 月 16 日に受付開始、9 月 20 日開講の予定であるが、万全な感染症対策が困難であると判断した場合には、開講日を変更して実施することとしている。

3. 地学オリンピック日本委員会

8 月開催予定であった国際地学オリンピックロシア大会は中止となった。今年 3 月に確定した本選出場予定者に対しては、トップレクチャー特別編（講師 2 名）を 7 月 26 日に Zoom 開催する。

新型コロナウイルスの影響がない場合には、第 13 回日本地学オリンピックを以下の日程で開催する。

募集期間 2020 年 9 月 1 日～11 月 15 日 予選 12 月 20 日

本選 2021 年 3 月 14 日～16 日 代表選抜 3 月 16 日～17 日

なお、来年度国際地学オリンピックは中国で開催の予定であるが、変更の可能性がある。

9 月にフーチャーアース・スクールの Zoom による開催を計画中である。

4. 国際地理オリンピック日本委員会

8 月にイスタンブール（トルコ）で開催予定であった第 17 回国際地理オリンピックは、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、1 年延期になった。2019 年度国内大会での金メダリスト（14 人）に対しては、代表選手権の代替イベントを 2020 年 11 月に 1 泊 2 日の日程で開催することを予定している（詳

細は未定)。このイベントは派遣選手の選抜とは別に、「フィールドワークの楽しみ方」といった実習などとする予定である。

第15回科学地理オリンピック日本選手権を以下の日程で実施する。

募集期間 2020年9月1日～11月15日

第1次選抜(マルチメディアテスト) 2020年12月12日

第2次選抜(筆記テスト) 2021年2月14日

第3次選抜(フィールドワークテスト) 2021年3月13・14日

5. その他

・2020年度教育検討委員会

7月連合大会期間中にZoom開催を予定している。

・理数系学会教育問題連絡会

2019年度末で物理学会と物理教育学会が連絡会から退会した。

前回の連絡会でJpGUが2020年度担当学会となることが決まった。担当委員で協議の結果、世話人：市川洋、庶務担当：畠山正恒の体制で進めることとなった。

以上